

## 会 議 議 事 録

1 会議名	第3回長岡市行政機能再配置検討市民委員会
2 開催日時	平成18年6月13日（火）午前10時から午前11時30分まで
3 開催場所	長岡市役所6階 第1委員会室
4 出席者名	委員：田村副会長、今井委員、小川委員、片桐委員、金子委員、鯉江委員、小池委員、齋藤委員、田中委員、外山委員、中出委員、松澤委員、三上委員、渡辺委員  市側：山崎総務部長、磯田都市整備部長、中野まちなか活性課長、堀交通政策課長、品田広報課長、渡辺用地管財課長、佐藤福祉総務課長、行政管理課（事務局）総員4名
5 欠席者名	豊口会長
6 議題	これまでの検討の整理について
7 審議結果の概要	これまでの検討内容を整理するとともに、移転する場合の建物の形状や、機能の分散配置などについて検討を行った。
8 審議の内容	<p>（別紙次第及び資料にそって議事を進行した。以下要点を記す。）</p> <p><b>1 議事（豊口会長欠席のため、田村副会長が議事を進行。）</b></p> <p>（1）これまでの検討の整理について</p> <p>（資料に基づき説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの検討のながれを別紙1のとおり整理した。</li> <li>・別紙3のとおり、中心市街地、操車場地区、幸町での各配置パターンについて、交通利便性、機能性、コスト性やまちづくりの観点から比較整理した。</li> <li>・中心市街地における駐車場のソフト的対応については、市役所利用者以外、短時間利用者、長時間利用者など、それぞれの事情を勘案して検討する必要がある。</li> <li>・行政機能はいくつかの分類に分けられ、その分類内であれば分散しても大きな支障はないが、分かりやすさや事務効率の観点から、できるだけ近くに集約した方がよい。</li> </ul>
行政管理課長	

副会長	<p>それでは、各配置パターンが比較整理されている、別紙3をもとに検討を進めたい。</p> <p>すべてのパターンを同一に議論するのは複雑になるので、中心市街地における配置パターンであるA-①、A-②及びBと、操車場、幸町地区における配置パターンに分けて議論したい。</p> <p>まず、中心市街地での配置パターンについて、何かご意見、ご質問があればいただきたい。</p>
委員	<p>中心市街地で考えるとき、都市の集積やコストという点からはあまり大きいものが1箇所にはできるのはよくない。分散するほうが、比較的成本も低減できる。一方、無制限に分散してしまえば、利用者には非常に分かりにくくなる。現実としてどの程度の分散を想定しているのか伺いたい。</p>
総務部長	<p>今現在は、利用者からも職員からも、少し分散しすぎではないかという意見がある。別紙3-2は、理屈上はこのような分け方ができるということを示してあるが、もちろんすべて分けて配置してもいいとは考えていない。分散の度合いが高くなればなるほど、不便になる。やはりできるだけまとめて配置する方が望ましい。幸町での配置を考えている独立系の教育委員会は除き、2箇所程度と考えている。</p>
副会長	<p>頻度は高くないとしても、やはり異なる課にまたがって用事がある場合もあると思う。そういったときに、あまり離れて配置されていると、やはり不便。できるだけまとめて置いた方がよいだろうが、だからといって一括してデラックスな市庁舎を作ると、批判の声もあると思う。その辺の兼ね合いが大事。</p>
総務部長	<p>少し補足するが、各機能は基本的に近くにいる方が望ましい。例えば、土木と農林などは、災害時には道路を通して密接に連携する必要がある。機能を分割して配置するといっても、できるだけまとめて、近くに配置するにこしたことはない。</p>
委員	<p>合併した地域の住民からみて、中心市街地での分散配置ということに対し、どのように考えられているか伺いたい。</p>
委員	<p>厚生会館地区については、長岡市の顔であり、行政の窓口を置くのは妥当だと思う。福祉関係の用事などで来庁する場合は、バスなどの便がよい方がいいし、政策系に用事がある人は自家用車の利用が多いと思う。支所の住民は、支所でも用事を足せるが、基本的に窓口系を交通利便の高い駅前にもってくるのは、交通弱者への配慮という面から良いことだと思う。</p>
委員	<p>今のところ、支所でも基本的な用事は足せるようになっているが、</p>

<p>委員</p>	<p>長岡市の中心市街地はやはり元気であって欲しい。駐車場問題を解決できれば、行政の機能を駅周辺に配置することは賛成である。</p> <p>何箇所に分散するかは別として、許容範囲と考えられる徒歩5分だと400メートルであるが、駅から表町の交差点まで大体500メートル。分散配置については、面として行政庁舎を分散すると捉えるのではなく、なるべく大手通に面した場所へ市役所機能を集めて配置するという考え方で捉えれば、市民にとっても分かりやすい。</p> <p>どういう形にしる、長岡市が中心市街地に市役所の本部をもってきた場合、全国的には相当珍しい試みとなる。これまで多くの市が、もともと中心市街地にいたものの手狭となり、どんどん郊外に出て行ってしまい、まずかったと思い直している状況がある。ヨーロッパの都市であればどんなに手狭でも、シティホールが郊外へ出ることは考えられないことである。アメリカでもシティホールは市の中心にある。</p> <p>70年代から80年代にかけてアメリカやヨーロッパでは、中心市街地が荒れたが、90年代後半から2000年代にかけて改善されている。</p> <p>これは、公共機能の配置を中心として、にぎわいと取り戻すなど、まちなかを安全で賑わいのある場所にしようとした成果だと思われる。</p> <p>市役所が中心市街地に戻ってきたという例は皆無に近い。がんばって市役所をまちなかに戻すべきである。</p> <p>その際、某県の庁舎のように、大きいお城みたいなものを作る時代ではない。</p> <p>市民のニーズに応える市役所を考えるのであれば、お城みたいなものではなく、周囲のバランスを考慮したものにするべき。</p> <p>いくつに分散するかは別として、大手通の再開発を手助けするということを含めて、中心市街地にある程度行政機能が分散して入り込むことで、中心市街地を活性化するという取組みは画期的だと思う。</p>
<p>委員</p>	<p>今後、さらなる市町村合併の動きがあるかもしれないなかで、現状を基準として1棟で立てた場合、結局アネックスが必要な状態になる。そうだとすれば、フレキシビリティに富んだ市役所という意味で、分散配置を前提とするのは、斬新な考え方だと思う。</p> <p>大手通にどのくらい分散するかという問題については、考え方を改めて、大手通沿いに行政庁舎が横に寝たと思えばよい。</p> <p>組織が分割して配置されたとしても、ITを整備すればカバーできると思う。</p> <p>庁舎建設などの大きなプロジェクトは、今後の長岡市の50年、100年を睨んで、健全なまちづくりを後押ししていくような、先導的な位置づけとなるべきである。</p>
<p>委員</p>	<p>更なる市町村合併を視野に入れる必要がある。また、バイパスなどの道路網の整備も重要である。市域の広がりを考えても、道路網の整</p>

<p>委員</p>	<p>備を合わせて考えていかなければならない。</p> <p>別紙3にコストの部分があるが、中心市街地に配置する場合は、長期的にみればコストには現れない様々な効果が見込まれる。一方、操車場地区や幸町での配置については、波及効果は殆ど期待されない。</p> <p>操車場南側には、県の総合庁舎の立地の受け皿として残して置くほうが、中長期的なまちづくりという見地からは望ましい。</p> <p>そういった観点からは、操車場に比べれば幸町での配置がまだいいと思うが、いずれにしろ今の状況はあまり変わらない。50年後、100年後のまちづくりを考えるとときには弱い。</p> <p>いずれにしろ、コストは長期的なまちづくりや経済効果なども含めて考えるべきであって、単純な初期コストのプラス、マイナスで考えるべきではない。</p>
<p>委員</p>	<p>実際どの位の経費がかかるか概算はでているか。</p>
<p>行管課長</p>	<p>現在試算中であるが、大雑把に比較した場合には、中心市街地での分散配置に比べると、厚生会館地区での一括配置も、操車場での配置も、幸町での第二庁舎の建設も、高くなる見込みである。</p> <p>特に、操車場地区については、用地取得などが大きな負担となるため、最も高くなりそうな様子である。</p>
<p>総務部長</p>	<p>おそらくA-①、A-②はほぼ同じくらいで、補助金などの活用を見込むと、全パターンの中では一番負担が少ないと見込まれる。逆に一番高くなる可能性があるのは、用地取得が必要となる操車場地区である。</p>
<p>委員</p>	<p>そうすると、一番高いのが操車場で、2番目が幸町で、一番低いのは中心市街地のAパターンということか。</p>
<p>総務部長</p>	<p>庁舎建設には、原則として国の補助金が入らない。中心市街地で展開する場合には、まちづくり交付金が見込めるメリットがあるため、操車場や幸町で展開するよりも、市の負担が少なくなると見込まれるのが特徴である。</p> <p>また、そのほかにも、不要となった土地の売却などを見込み、コスト性を高めて、建設費などの負担を精一杯減らしていく必要があると考えている。</p>
<p>委員</p>	<p>駅の近くという立地環境もあり、福祉関係の機能を厚生会館地区に集約するA-②のパターンがよいと思う。しかし、中心市街地でパターンに示されているような配置を行うことは本当に可能なのか。</p>
<p>委員</p>	<p>厚生会館地区に一括集中という気持ちがあり、前回、どのような建</p>

<p>都市整備部長</p>	<p>物の形状になるのかお聞きしたが、およそ13階～15階程度ということで、これは無理だなと思った。先程の意見にあったように、建物を縦ではなく、横にすると考えればよいという考え方はうなずける。</p> <p>50年とか100年先を見通すという話もあったが、今回検討している行政庁舎だけでなく、中心市街地全体の将来的な設計図のようなものはあるのか。庁舎をもってくるにしても、そのような全体のまちづくりのなかで検討する視点が必要だと思う。</p> <p>設計図のようなものはないが、別紙3-3にある中心市街地構造改革会議の提言が、一定の方向性となる。基本的にはこれに沿った形で考えていきたいと思う。</p> <p>現在、新たな総合計画の検討のなかで、コンパクトシティという考え方が示されている。これは、これからは新たな地域へ広がっていくのではなく、既に形成されているストックを利用して持続可能な社会を目指していこうという考え方であり、この考え方にそって先般もいわゆるまちづくり三法がこの度の国会で改正されている。</p> <p>そういった大きな枠組みのなかで考えると、まちづくりの観点からは、一箇所に高度利用して集中配置するよりは、平面的に分散し波及効果をねらっていくべきと考えており、その大元になっているのが、中心市街地構造改革会議の提言である。</p>
<p>委員</p>	<p>中心市街地での分散という考え方は分かるが、現実問題として中心市街地で本当に可能なのか。100年後を睨んでといっても、地権者もあることだし、本当に今それが実現できるのか。この委員会で検証する必要があるのかどうか分からないが、実現性があるのか確認したい。</p>
<p>都市整備部長</p>	<p>別紙2のうち、表町地区については、まだクリアされていない問題もあり、検討している最中であるが、厚生会館地区と大手通中央東地区、大手通中央西地区については、具体的に事業化され、現実的な動きが始まっており、立地可能な状況になっている。</p>
<p>まちなか活性課長</p>	<p>先程質問のあった中心市街地全体の設計図にからんで少し補足するが、都市再生整備計画という計画があり、ホームページ上で公表している。</p> <p>そのなかには、駅前広場や厚生会館地区など、中心市街地全体をどのように整備していくか、概ねの青写真が掲載されている。</p> <p>中心市街地全体の波及効果を得るために、面的にどのように整備していくかという内容になっている。</p> <p>また、大手通西地区の再開発地区には、現在市民センターの4階にあり、手狭になっているちびっこ広場や子育て支援センターを拡張して、入れ込みたいと考えている。その他の地区には、行政庁舎を入れ込む余地がある。</p>

副会長	<p>今回は結論を出す会議ではないので、今後も段階を踏んで、その都度意見をお聞きしていくことになると思うが、操車場地区や幸町での配置にかかり、何か意見はないか。</p>
委員	<p>ちびっこ広場は、子供を連れて行くのに車がとめられず不便。現在のちびっこ広場は、表町付近の人たちの公民館代わりになっており、周辺の人たちは殆ど行かない。むしろ、大手通ではなく、車で来やすい幸町にあったほうが使い勝手がよいと思う。</p> <p>大手通に行政機能が来ることをあまり喜んでいる人はいないが、駐車場の問題も含めて、車を使わない人だけではなく、車を使う人にも不便にならないよう、検討して欲しい。</p>
委員	<p>A-②の場合は厚生会館地区に住民、福祉系の機能を集中的に配置するということだが、その場合、政策機能はどこに確保することになるのか。</p>
行政管理課長	<p>A-①、A-②のいずれも、殆どの機能を中心市街地に移転するという点では同じ。A-①の場合は厚生会館地区に政策形成機能と窓口機能、その他の地区には、その他の機能を配置するというパターンだし、A-②は、厚生会館地区に住民福祉系機能、その他地区には、政策形成機能を含むその他の機能を配置するというものである。</p>
委員	<p>いろいろ話を聞いていると、A-①、A-②が検討の中心という感じがする。その場合、駐車場を整備しなければならないわけだが、300台分整備すると、どのくらいの大きさの駐車場になるのか。</p>
交通政策課長	<p>例えば厚生会館地区で整備した場合を想定すると、ある程度敷地が限られていることから、300台規模の駐車場を作る場合は、立体駐車場になる。実績では1台あたり300万円かかると見込まれるため、300台整備する場合、約9億円という見込みになる。</p>
委員	<p>イメージ図では、駐車場の位置がセントラルパークのあたりにマーキングしてあるが、セントラルパークの場所につくるということか。</p>
交通政策課長	<p>厚生会館周辺に整備する場合の例を示したものであり、まだ具体的な検討は行っていない。</p>
委員	<p>せっかく駅の近くに市役所を持っていくのに、大手通側に大きい駐車場を作ると意味ないのではないか。大手口の駅前広場の開発も進むそうだし、駅を中心として、東側との連動をうまく考えながら駐車場展開をはかってはどうか。高崎市などは駅を中心として、繁華街の反対側に1日800円でとめ放題の大きな駐車場を作っている。こういったものがあれば、車を置いて街へ出ることも可能。庁舎の整備をう</p>

<p>委員</p> <p>副会長</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>副会長</p> <p>行政管理課補佐</p>	<p>まく利用しながら、駐車場も街全体としてうまく整備してゆくようなことも考えていただきたい。</p> <p>先程、事務局から中心市街地の全体的な整備計画があると説明があったが、基本的には1所にまとめてあったほうがいいと思う。しかし、もし、中心市街地の各地区に庁舎を分割配置し、うまく連携が図られるのであれば、まちづくりの面からもそれが一番いいと思う。</p> <p>市民センターを利用する場合に、駐車場がないという話があったが、大手通地区の駐車場確保についてさらに検討が必要。</p> <p>駐車場の件については、あるような、ないような、はっきりしない面がある。</p> <p>小さいお子さんをお持ちのお母さん方には、今のちびっこ広場の位置は不便だという意見があるが。</p> <p>中心市街地で不便なのであれば、あえて中心市街地にもってこなくても、郊外がよいという考えもある。</p> <p>先程、交通政策課長が立体駐車場を300台整備した場合、9億円かかるという話をしたが、1人200円の補助を出すと、1日の市役所利用者が1000人だとすると、9億円に達するまでに十数年分を賄える。無理に新しい駐車場を作らなくても、ソフト施策でいかようにも対応できる。</p> <p>中心市街地には、平面の駐車場が山のようにある。それを開放してもらっただけで十分対応できる。</p> <p>そのように対応した方が、高い費用をかけて、メンテナンスを行い、人を雇って管理させるより、安くあがるのではないかと思う。</p> <p>他に意見がなければ、また次回以降、引き続き検討を進めたいと思う。</p> <p>次回の日程は、7月7日午前中に開催する予定で考えている。詳細については改めて日程調整し、ご案内する。</p> <p style="text-align: right;">(以上)</p>
<p>9 会議資料</p>	<p>別添のとおり</p>